

「自動放送機能付プログラムチャイム PBS-D600/D500Ⅱ/D500」 USBメモリのデータをパソコンに読み込む方法

- USBメモリに保存したスケジュールデータを、新しくインストールした「PBS-D600/D500 データ入力ソフト」で使用する場合は、以下の手順で USBメモリのデータをパソコンに読み込んでください。
- 「PBS-D600/D500Ⅱ/D500 本体装置」および「PBS-D600/D500 データ入力ソフト」の取り扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- ご使用いただくパソコンの OS は、「Microsoft Windows 11/10（日本語版）」です。
- 本書では、「PBS-D600/D500 データ入力ソフト」を「データ入力ソフト」と記述します。
- 本書は「PBS-D600 データ入力ソフト」を使用した手順例とします。

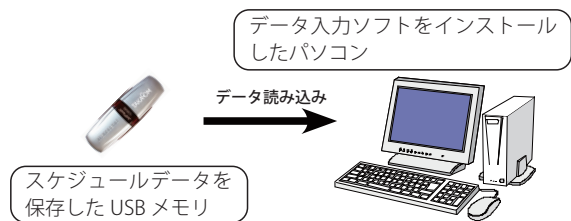
※ 商品名は各社の商標または登録商標です。

(画面は Windows 11 の例)

1

データ入力ソフトの「装置用データの作成」でスケジュールを保存した USB メモリをパソコンに接続します。

※ USB メモリの内容が表示された場合は、リムーバブルディスクのドライブ名を確認して、[×]（閉じる）ボタンで閉じておきます。



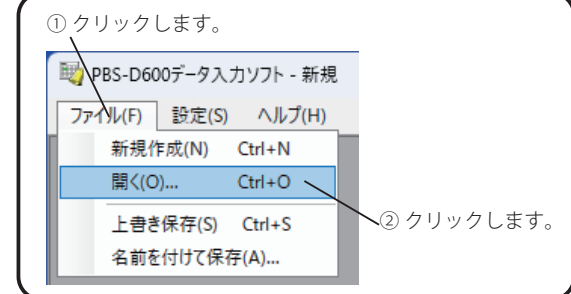
2

データ入力ソフトを起動します。

※ 【初期画面】が表示されます。

3

【初期画面】左上の「ファイル」をクリックし、ファイルメニューから「開く」をクリックします。



※ 【開く】画面が表示されます。

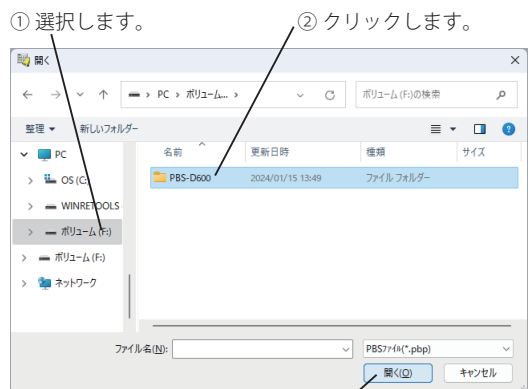
【初期画面】



4

表示される一覧から USB メモリを接続したリムーバブルディスクを選択して、表示される「PBS-D600」フォルダをクリックして、[開く] ボタンをクリックします。

・ PBS-D500 データ入力ソフトを使用している場合は、「PBS-D500」フォルダをクリックします。



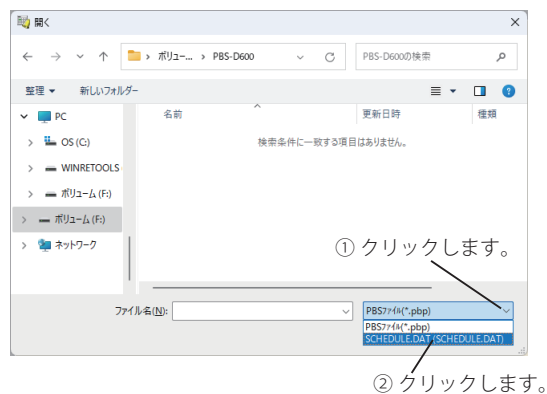
③ クリックします。

※ USB メモリをリムーバブルディスク (F:) に接続した場合の例

5

[✓] をクリックして、“SCHEDULE.DAT” をクリックします。

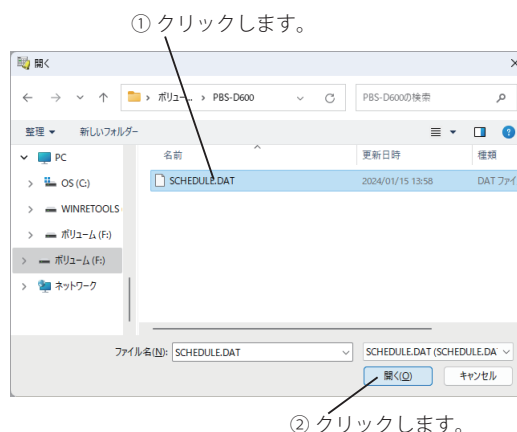
※スケジュールデータが表示されます。



6

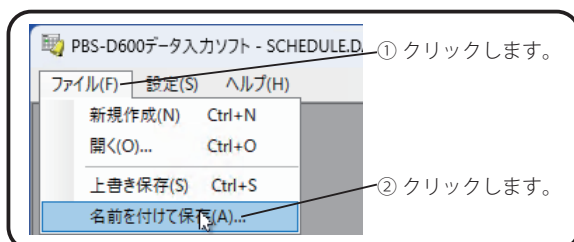
表示される “SCHEDULE.DAT” をクリックして、[開く] ボタンをクリックします。

※ USB メモリに保存されていたスケジュール名と作成日時が【初期画面】の右上に表示されます。



7

スケジュールデータをパソコンに保存する場合は、【初期画面】左上の「ファイル」をクリックし、ファイルメニューから「名前を付けて保存」で保存場所を指定して保存します。



8

「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、USB メモリを取り外します。

